



③ ないだてたまげだずんつあき訊いだら

(なんと驚いた、ジイさんに尋ねたら)

お前のばんつあどسنセギあけど

(君のおばあちゃんと親戚だったんだって)

なすて今までしやねあけへ

(どうして今まで知らなかったのだろう)

誰もおへてけねあけも

(誰も教えてくれなかったんだもの)

ほろがしたのんねずほろげだあず

(落としたりんじやないよ、落ちたんだよ)

ぶくしたのんねあずぶぐつだあだず

(壊したのではないよ(勝手に)壊れてしまったんだよ)

ほんではらんまぐないんあだげつとも

(そんな事じゃ本当は良くないのだろうけれども)

ほんでもまよわんなねあべが?

(それでも弁償しなければならぬだろうか?)

(セリフ)

「お前、きんな、なんぞごろ、来たあけ?くずだが。」

(君は昨日、何時頃来たの?九時?)

じゅうずだか?ないだて、じゅうえずずが?

(十時かい?なんだって、十一時だったのかい?)

じゅうずごろまでばんつあどおじや飲みしていだあけんげつとよ

(十時ごろまではおばあちゃんとお茶を飲んでおしゃべりしていたんだけど)

お前来てどててがげだっけは」

(君はもう来ないと判断して、出かけてしまったのさ)

④ 晩げののごりのからがいのだの

(夕べの残りの、からかい(エイを干したものを)煮たものが)

ほごさあつたから喰てんげず

(そこにあるから食べて行きなさい)

ほつだな臭くて俺好ぎんねも

(そんなもの、僕は好きじゃないんだよ)

としよりの喰うものすかねあだ

(年寄りが食べるようなものは好きじゃないんだ)

べそらも臭くてすぎんねす

(べそら(小ぶりの茄子)を唐辛子で漬けたもの)も臭くて好きじゃないんだ)

ほつだものばり出さねてけろず

(そんなものばかり出さないでくれよ)

はやぐそば屋さちえててけろず

(早くそば屋に連れて行ってくださいな)

わらわらんがねどすまっさげ

(早く行かないと閉まってしまっからね)

かえずのながさはえずばへつてほいすてふたいでたがてんげ

(これの中に入れてそっちのそれで蓋をして持って行きなさい)

重だいごんたらすてんしや貸すさげうすろさゆつてすばてんげ

(重たかったら自転車を買すから後ろにくくりつけて行きなさい)